

P.T.K コンサルティング

大阪府阪南市下出57-4 尾崎ハーブビル203号
TEL/FAX.072-472-2877
http://www.ptk-thai.jp

代表 フリーアナウンサー(元関西テレビ)
対談 田中 慶司 × 梅田 淳



タイでの国際経験を生かし、日本の青少年や海外の子供達が全世界で活躍する人財育成を目指す！

梅田 タイのどういうところが代表には魅力的だったのでしょうか。

田中 本当に親日的で、日本と同様に仏教国でもあり国民の九十五パーセントが仏教徒です。また、子供から礼儀礼節をわきまえており、「微笑みの国」と言われるように笑顔は絶やさず、心と心が通じ合う感覚は日本人的で親近感が持てました。加えて、もうひとつ感じたのは発展の勢いです。バンコクの高速道路は昭和五十年代の阪神高速を思わせる混雑ぶりです。自動車業界に長いた私にはビジネスの可能性を秘めているように感じられました。

梅田 旅行者の立場でビジネスを始めるのは難しいと思います。現地にコネクションをお持ちだったのですか。

田中 最初に案内してくれた現地ガイドさんと個人的に親しくなり、出身地に招待され、家族まで紹介してくれました。そこはバンコクのような大都市とは対照的な地方の農村で、村の人々は昭和初期の日本人のような暮らし方をしていました。それが私の心に響いたので、以降、その地方を中心に各県を回るようになったわけです。すると、そのガイドさんが知り合いの大学教授や行政関係者、軍関係者などを次々と紹介してくれ、どんどん人脈が広がりました。また、私も訪れるたびに日本製品を持って行ったり、日本料理を作ったりするうちに村の人々とも親しくなり、子供達も「日本

のお父さん」と呼んでくれるようになりました。やがて「日本語を教えてほしい」と頼まれたため、公園に子供達を集めて簡単な日本語を教えたところ噂が広まり、学校の校長から講演を依頼されるようになったわけで、タイの人々の教育に対する高いニーズを感じ取った私は、青少年育成事業に取り組むことを決意した次第です。

梅田 日本語教育以外にタイではどのような事業をされているのですか。

田中 現地の人々と共同出資で大学の傍にコンピュータスクールを開き、大学生がパソコンを気軽に利用できるようにしました。

梅田 ところで、日本では今後どのような活動をしようとお考えですか。

田中 タイで培った異国文化との交流経験を生かした「グローバル人財育成」で、例えば、質疑応答を交えた教育研修や講演活動などを考えています。現在、文部科学省や教育委員会はグローバル教育に取り組んでいますが、生徒を指導する教員の大半は海外経験が乏しいため、効果がほとんど上がっていないのが実情です。私はボランティアで次世代を担う青少年にタイで経験したことを伝え、世界に目を向ける一助になりたいと思っています。

梅田 子供達に一番伝えたいことは何ですか。

田中 日本の教育は画一的かつ全体主義的ですが、海外で活躍するの

に必要なのは、語学力ではなく自分の心ひとつ——勇気一本だということです。

梅田 阪南市は関西国際空港という日本の玄関口の傍なので、国際交流事業の拠点としては理想的ですね。

田中 私は一般社団法人日・タイ経済協力協会の会員でもあるので、日本の中小企業とタイの企業のマッチングなど経営コンサルティングもゆくゆくは手掛けていきたいと思っています。また、今年七月にラオス視察を実施し、同国での業務拡張にも着手しています。

梅田 最後に夢をお聞かせ下さい。

田中 日本の青少年達を含め、海外の子供達が全世界で活躍できるグローバル人財育成のお手伝いをする事です。

梅田 高い志を持っておられるからこそ、海外の方々も代表に心を開かれるのだと思います。日本と海外の架け橋としてますます活躍下さい。

① INFORMATION

